

7/3(金)

審査費用、運用にかかるコストを大幅に軽減し、 複数のISOを1つのマネジメントシステムとして運用する

- ▷ システムが複雑化すると管理が煩雑になる ...
- ▷ ダブリ作業が出てきて時間の無駄が生じる ...
- ▷ 維持コストがかかり過ぎ、利益を圧迫する ...

ISOの継続は大変!!
何とかならない?

ISO 統合運用講座

ISO 9001 | ISO 14001 | OHSAS 18001
ISO 27001 ...

ISOマネジメントシステムの統合により、経営効率を上げたい...
鍵を握る『統合マニュアルの作成』と『上手な運用の勘どころ』を解説

開催日時 2009年7月3日(金) 10:00~17:00

会場 大阪府商工会館 5階研修室 (大阪市中央区南本町4-3-6)
地下鉄「本町」駅⑦番出口より直結

講師 小野木 正人 氏
(ISOコンサルタント / ㈱新環境経営研究所 代表取締役社長)

ISO9001 審査員、ISO14001 主任審査員、ISO27001 審査員、OHSAS18001 エキスパート
技術士(環境部門、総合技術監理部門)、システム監査技術者、個人情報保護士

1958年生まれ。大手監査法人でISOコンサルタントとして活躍後、2003年に
㈱新環境経営研究所を設立し、コンサルタント、研修講師、品質・環境審査
員、大学講師として活躍している。品質と環境ISOの統合化支援、品質管理
やプロセスマネジメント導入などの実績も豊富である。

受講費 会員企業：24,150円 } 1名様あたり、消費税を含む
非会員企業：29,400円

振込銀行 [三井住友]備後町支店(当)No. 201068 [りそな]大阪営業部(当)No. 1027054
[三菱東京UFJ]信濃橋支店(当)No. 321966

お申込み 裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。
折り返し、受講票・請求書・振込用紙をお送りいたします。

FAX:06-6245-9926

受講のおすすめ

複数のISOを認証取得し、それぞれを別々に運用・管理している企業はございませんか? 手間隙ばかりかかり、なおかつコスト(お金)がかかるといった難題に悩まされ、何のために運用しているのか? 企業価値を向上させるはずの“ISO”に翻弄されていませんか? ISOを効果的なものにし、役立つツールとするためには、重複するシステムやプロセス上のムダを取り除く必要があります。複数のISOシステムを統合し、運用することは、そのための非常に有効な手段といえます。本セミナーでは、考え方から導入手順、運用にあたってのノウハウといった知識だけでなく、具体的な技術をも身につけていただく、実践的な内容となります。

会場のご案内 →

MAP

※ 申込書にご記入いただいた内容は、事務処理(受講票・請求書の発行等)、担当講師への受講者名簿提示の他、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。なお、内容の訂正・利用停止をご希望の方は、当協会までご連絡ください。

主催 社団法人 大阪府工業協会 〒541-0054 大阪市中央区南本町4-3-6
TEL: 06-6251-1138 / FAX: 06-6245-9926

1 品質ISO、環境ISOなど…統合化でリニューアル

- 【1】ISO統合化の最新動向と留意点 ◆ やみくもな統合は禁物！ ISOの本質に従った「使えるシステム」に
- 【2】製造業を中心とする各種業界における統合化の成功事例・苦勞事例を紹介
- 【3】統合運用のための準備と手順 ◆ 統合システム構築体制とスケジュール
- 【4】統合化を成功させ、効果をあげる5つの重要ポイント

2 ISO統合化のための具体的方法・プロセス・コツ

- 【1】ISOの各規格における共通部分を探す ◆ 4規格要求事項対照表による解説
- 【2】方針・目標・計画を、どのように定め、まとめるか？
- 【3】プロセスアプローチの留意点とリスク評価の留意点
- 【4】効果的なマニュアル・文書類統合化のポイント

IMS導入と経営改善、
IMS構築の手順と留意点、
IMS構築上の課題を解説します！

3 実践演習 「IMS 整合表」を使った統合化の実践

4 実践演習 ISOのマニュアル作成・文書様式の共通化

- 1 ISO文書作りの中でも、特に労力を使うのがマニュアル作り。それは、統合化マネジメントシステムでも同じです。ここでは、どういったマニュアルが、ムダなく有効か、について演習で考察いたします。
- 2 事例をもとに、文書、様式、記録類を統合すべきかどうか検討していただきます。ISOの統合化では、統合する部分と統合しない部分を分ける必要があり、コツを掴んでいただきます。

5 統合内部監査に求められるポイントと方法

- 【1】『プロセスアプローチ型監査』『システム改善型監査』のポイント
 - ・現在の監査が効果的で有効な活動かどうか？指摘事項は、システムの改善に繋がっているか？ etc
- 【2】統合監査チェックリスト作成のポイント
 - ・監査の進捗管理ができる！
 - ・監査に要する時間が節約できる！
 - ・監査項目の改善ができる！
 - ・監査漏れが防止できる！
 - ・円滑な監査順序が確保できる！ etc... このような効果を出すためには？

6 複合審査・統合審査における対応とメリット

- 【1】統合マネジメントにおける、複合審査、統合審査における“工数・費用とメリット”
- 【2】簡単に切り換えられる『審査機関変更』のポイント

キリトリ線

受講申込書

ISO 統合運用セミナー

2009.07.03

No.0XXX-8254 XX

会社名		事業内容		
所在地	〒 _____	受 講 者	所属部署名（役職名）	氏名
電話番号				
F A X				

◎受講費送金方法（○印をつけてください）
 ① 振込（ 月 日 銀行） ② 郵送
 受講者（ ）名分 ¥_____（税込み）

◎申込担当者（受講票・請求書等のお送り先）
 所属（役職名） 氏名